

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 プラザクリエイト

コード番号 7502 URL <http://www.plazacreate.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大島 康広

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 大橋 正信

TEL 03-3532-8826

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	3,965	△8.7	△208	—	△206	—	△217	—
26年3月期第1四半期	4,048	0.7	△134	—	△134	—	△138	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △209百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △129百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△15.69	—
26年3月期第1四半期	△11.98	—

(注) 当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	9,249	3,389	36.6	244.99
26年3月期	11,574	3,714	32.1	268.47

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 3,389百万円 26年3月期 3,714百万円

(注) 当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

1. 平成26年3月期期末配当金の内訳(普通配当20円 設立25年記念配当5円)

2. 当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。平成26年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,000	△2.7	△350	—	△350	—	△350	—	△25.30
通期	20,000	△0.7	500	△3.2	500	△0.5	300	△2.9	21.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	13,836,258 株	26年3月期	13,836,258 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	501 株	26年3月期	501 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	13,835,757 株	26年3月期1Q	11,523,185 株

(注) 当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、「(3) 連結業績予想など将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、従来「イメージング事業」としていた報告セグメントの名称を当第1四半期連結会計期間より「プリント事業」へ変更しております。また、当社グループは、平成26年4月1日付けで、業務の効率化を図ることを主な目的として、株式会社プラザクリエイトストアーズを承継会社とし、株式会社プラザクリエイトモバイリング及び株式会社プラザハートを分割会社とする吸収分割の方法で子会社の事業再編を実施しました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、消費税率引上げ後、駆け込み需要の反動によりモバイル事業において売上高の減少による影響がありました。一方、プリント事業においては、前連結会計年度より好評でありました「なんでもダビングサービス」再開による売上寄与及び新たな店舗のコンセプトである「フォト&モア」のリニューアル効果などにより既存店売上高はプラスになり堅調に推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、36億95百万円（前年同期比8.7%減）となりました。利益面においては、なんでもダビングサービスの再構築及び販促活動費用、当社とビスタプリント社との資本業務提携の一環として、当社グループでのビスタプリント製品の取り扱い準備費用及び新たなコンセプトの店舗開発による先行費用などにより営業損失2億8百万円（前年同期：営業損失1億34百万円）、経常損失2億6百万円（前年同期：経常損失1億34百万円）、四半期純損失2億17百万円（前年同期：四半期純損失1億38百万円）となりました。

セグメント別では、プリント事業は、売上高19億97百万円（前年同期比0.4%増）、セグメント損益は2億40百万円の損失（前年同期：1億12百万円の損失）となりました。

モバイル事業は、売上高16億42百万円（前年同期比14.5%減）、セグメント利益46百万円（前年同期：12百万円の損失）となりました。

その他の事業は、売上高54百万円（前年同期比60.1%減）、セグメント損益は12百万円の損失（前年同期：9百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産の額は92億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億24百万円の減少となりました。主な要因は、現金及び預金が10億48百万円減少し、受取手形及び売掛金が11億71百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債の額は58億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億99百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が8億93百万円減少し、短期借入金及び長期借入金がそれぞれ4億10百万円減少、2億4百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産の額は33億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億24百万円の減少となりました。主な要因は、配当金の支払額1億15百万円、四半期純損失2億17百万円などにより利益剰余金が3億32百万円減少したことなどによるものであります。また、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末の32.1%から36.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月9日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想数値に修正はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,125,725	1,077,649
受取手形及び売掛金	1,875,092	703,957
商品及び製品	1,185,640	1,174,120
原材料及び貯蔵品	163,900	124,242
その他	664,841	587,533
貸倒引当金	△357	△357
流動資産合計	6,014,842	3,667,146
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,252,382	2,248,002
減価償却累計額	△1,562,690	△1,549,703
建物及び構築物（純額）	689,691	698,299
機械装置及び運搬具	4,486,236	4,473,351
減価償却累計額	△4,300,475	△4,296,771
機械装置及び運搬具（純額）	185,760	176,580
土地	1,364,215	1,364,215
その他	1,612,854	1,659,231
減価償却累計額	△1,290,202	△1,308,051
その他（純額）	322,651	351,179
有形固定資産合計	2,562,319	2,590,274
無形固定資産		
その他	320,340	318,378
無形固定資産合計	320,340	318,378
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,822,857	1,822,630
その他	851,960	849,886
貸倒引当金	△13,839	△13,340
投資その他の資産合計	2,660,978	2,659,177
固定資産合計	5,543,638	5,567,830
繰延資産		
社債発行費	15,638	14,460
繰延資産合計	15,638	14,460
資産合計	11,574,118	9,249,437

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,457,338	563,472
短期借入金	1,644,484	1,234,284
1年内償還予定の社債	210,000	210,000
未払法人税等	23,780	5,212
賞与引当金	87,858	54,491
その他	1,169,256	768,485
流動負債合計	4,592,717	2,835,946
固定負債		
社債	530,000	530,000
長期借入金	2,078,217	1,873,910
退職給付に係る負債	134,806	119,758
長期預り保証金	315,443	298,010
その他	208,490	202,205
固定負債合計	3,266,957	3,023,884
負債合計	7,859,675	5,859,831
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,187,511	1,187,511
利益剰余金	2,396,135	2,063,717
自己株式	△99	△99
株主資本合計	3,683,547	3,351,129
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,895	38,476
その他の包括利益累計額合計	30,895	38,476
純資産合計	3,714,443	3,389,606
負債純資産合計	11,574,118	9,249,437

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	4,048,595	3,695,086
売上原価	2,405,841	2,137,136
売上総利益	1,642,753	1,557,950
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	194,562	125,468
給料手当及び賞与	343,866	336,167
賞与引当金繰入額	42,386	53,781
雑給	316,617	325,115
賃借料	302,941	301,092
その他	576,893	624,995
販売費及び一般管理費合計	1,777,267	1,766,621
営業損失(△)	△134,513	△208,670
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,941	2,114
協賛金収入	2,038	10,249
その他	16,612	19,416
営業外収益合計	21,591	31,780
営業外費用		
支払利息	19,411	11,522
持分法による投資損失	—	14,117
その他	2,235	3,575
営業外費用合計	21,647	29,216
経常損失(△)	△134,568	△206,106
特別利益		
固定資産売却益	2,918	—
投資有価証券売却益	31,500	—
特別利益合計	34,418	—
特別損失		
減損損失	31,708	5,122
投資有価証券評価損	2,168	—
店舗閉鎖損失	5,150	604
特別損失合計	39,026	5,726
税金等調整前四半期純損失(△)	△139,177	△211,833
法人税、住民税及び事業税	6,777	5,212
法人税等調整額	△7,851	73
法人税等合計	△1,073	5,286
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△138,103	△217,119
四半期純損失(△)	△138,103	△217,119

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△138,103	△217,119
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,680	7,581
その他の包括利益合計	8,680	7,581
四半期包括利益	△129,423	△209,538
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△129,423	△209,538
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プリント事業	モバイル事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,989,351	1,921,434	3,910,785	137,809	4,048,595	—	4,048,595
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,649	—	12,649	—	12,649	△12,649	—
計	2,002,000	1,921,434	3,923,434	137,809	4,061,244	△12,649	4,048,595
セグメント利益又は損 失(△)	△112,247	△12,171	△124,419	△9,435	△133,854	△714	△134,568

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ブライダル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、営業損失が継続してマイナス等である店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当第1四半期連結累計期間の当該減損損失の計上額は、「プリント事業」において31,668千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プリント事業	モバイル事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,997,408	1,642,702	3,640,110	54,975	3,695,086	—	3,695,086
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,560	—	9,560	—	9,560	△9,560	—
計	2,006,968	1,642,702	3,649,670	54,975	3,704,646	△9,560	3,695,086
セグメント利益又は損 失(△)	△240,797	46,995	△193,801	△12,387	△206,189	82	△206,106

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プライダル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失(△)と調整を行っております。
4. 従来「イメージング事業」としていた報告セグメントの名称を当第1四半期連結会計期間より「プリント事業」へ変更しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、営業損失が継続してマイナス等である店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当第1四半期連結累計期間の当該減損損失の計上額は、「モバイル事業」において4,465千円であります。